

「平成24年度 和歌山県農業大学校卒業論文発表会結果発表！」

平成25年1月11日（金）、農業大学校講堂において2年生が卒業論文を発表しました。
発表内容は、果樹コース10課題・野菜コース7課題・花きコース6課題です。
パワーポイントを使って一人8分間で発表した内容について、学生、社会人課程、職員で審査した結果は以下のとおりとなりました。

最優秀賞 阪口 裕介

（課題名：オリエンタルユリの解凍温度とプレルーティング処理時間が生育に及ぼす影響）

優秀賞 森田 望美

（課題名：トマトの簡易養液栽培の実証試験）

優良賞 笹平 登紀

（課題名：暗黒低温処理を利用した‘まりひめ’の花芽分化促進効果について）



最優秀賞の阪口君は、平成25年1月21日～22日に岐阜県農業大学校で開催される「東海・近畿ブロック農業大学校研究発表会」で和歌山県代表として発表します。

また、優秀賞の森田さんは2月7日に有田川町のきびドームで開催される「和歌山県青年農業者大会」で発表します。